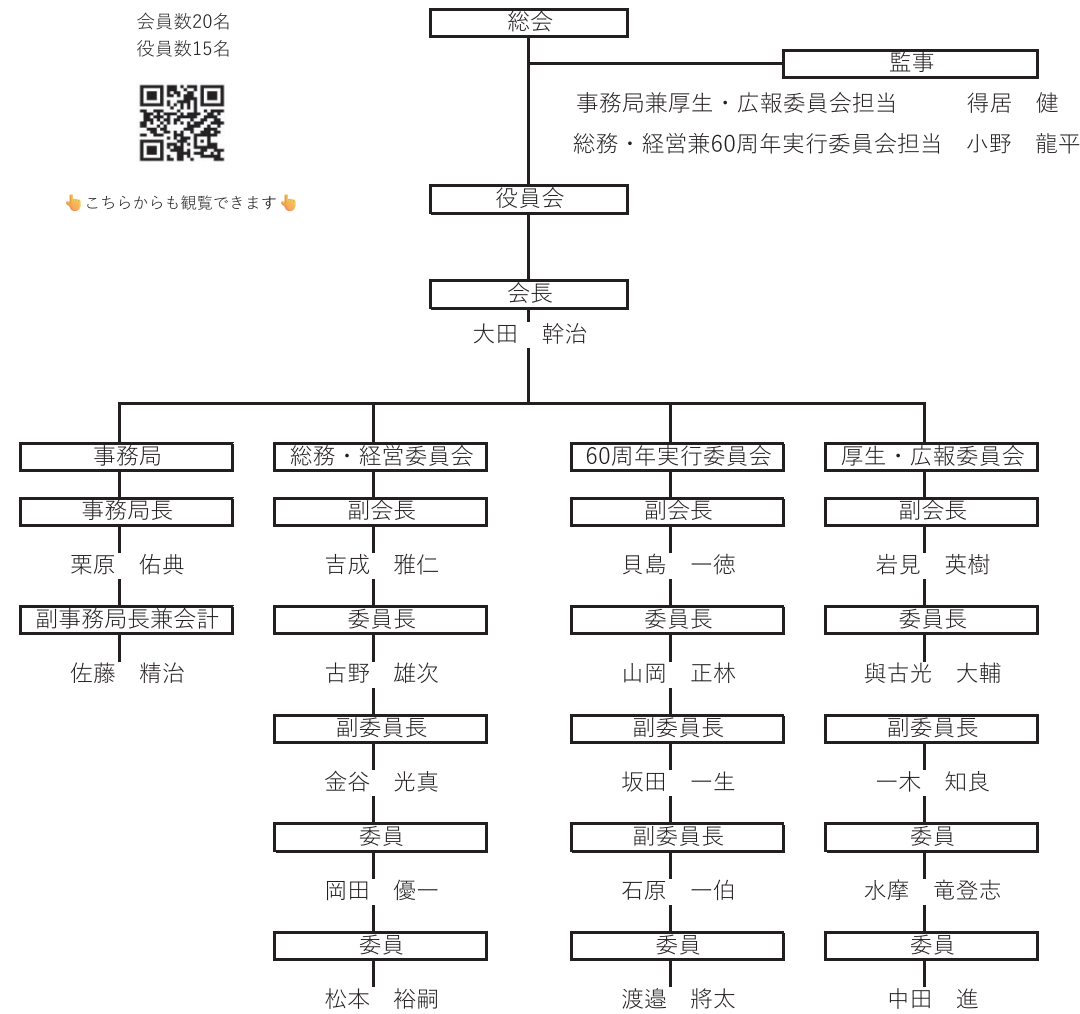


令和6年度 直方鉄工青年会 組織図

会員数20名  
役員数15名



こちらからも観覧できます



令和6年度 年間事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	その他
総務・経営委員会	通常総会	例会	例会 60周年記念式典懇親会	例会	例会	例会	例会 経営事業	例会	例会	例会	通常総会	例会	
60周年実行委員会		スタートアップ事業				60周年記念旅行			60周年記念事業				WS
厚生・広報委員会				家族対象事業			スポーツ事業	特別会員合同新年会			60周年記念誌発行	職業発行広報活動	
事務局	60周年成功祈願	手帳作成		健康増進事業	初益参り			会長選挙委員会新つき		厄払い	卒業生を送る少シ会計監査		

※WS・・・60周年ワーキングショップミーティング

4月総会・60周年成功祈願風景



入会のご相談

関心のある方はお気軽にお問合せください！  
心よりお待ちしております！

HPのご案内

毎月の例会・事業の写真を随時更新！  
過去の瑞雲等も掲載しています！



会員拡大担当 栗原 佑典

TEL:090-8411-4246

Instagram始めました！  
アカウント名:TEKKOUSEINENNKAI



@TEKKOUSEINENNKAI

直方鉄工青年会 直方市大字植木 849-1 (直方鉄工協同組合内) 発行人: 直方鉄工青年会 厚生・広報委員長 編集責任者 奥古光 大輔

瑞雲

ずいぶん

令和6年5月9日発行  
瑞雲:めでたいしるしの雲の意

60th Anniversary 第119号

明日を拓く 直方鉄工青年会

直方鉄工青年会第60代会長 大田 幹治  
令和6年度会長スローガン

前進

～積み重ねの先に未来がある～



令和6年度直方鉄工青年会第60代会長を仰せつかりました、東亜工業株式会社 大田 幹治と申します。

1年間どうぞ宜しくお願いいたします。

我々直方鉄工青年会は、昭和39年9月に発足し今年度で60周年を迎えます。これもひとえに、特別会員の皆様をはじめ関係諸団体そして友好団体の皆様の、弊社活動へのご理解並びにお力添えの賜物であり、会を代表し深く感謝申し上げます。

さて、今年度は『 前進 ～積み重ねの先に未来がある～ 』とスローガンを掲げ、新たな1年をスタートいたしました。我々は社業そして青年会においても前進し続けることを追い求めていかなければと思っております。日々前進し続ける為にはと自問自答の日々の中、目標に向かい、時には壁にぶつかり、悩み、苦しむこともあるかと思えます。そこで下を向いて立ち止まるのではなく、どんな時でも前を見続け、そして半歩でもいい、常に前に進み続けることを心掛けることで新たな道、視野が広がり自身の成長にも繋がるのではないかと思っております。

今年度60周年を迎えられるのもこれまでの諸先輩方が歴史・伝統を積み重ね、如何なる困難にも歩みを止めずに前に進んでくださったおかげであり、これからは我々が次の世代へと繋いでいかなければなりません。ただ何事も一朝一夕に結果が付いてくるわけではございません。まずは目の前の一瞬一瞬に全力を注ぎ、その中で更なる未来も見据え伝統と時代の変化の融合に挑戦し続け、前進していきます。

今年度最大のテーマは60周年事業を成功させることです。通年事業とは別に6月の60周年記念式典・懇親会を皮切りとし、9月に特別会員をお招きした記念旅行、そして12月には地域貢献記念事業と3つの周年事業に加え記念誌の発行も予定しております。

これはもちろん1人の力で成し遂げられることではありません。会員各々がこれまで青年会で培ってきたものを発揮する事はもちろんのこと、60周年を我がごととして捉え自分に何が出来るか、何をやらなければいけないのかなど自主的に考え、その思いをしっかりと発信する。そして会員の想いを集結させ一致団結することで、これまで青年会を築いてこられた諸先輩方に恥じない、また負けない周年にすることが出来ると信じております。そしてこの経験を必ず自分自身の成長に繋げていけるようにこの1年会員一同邁進してまいります。

今年度直方鉄工青年会は過去最少人数20名でのスタートとなります。前年度3名の新規入会者を迎えることが出来ましたが、それでも会員減少は深刻さを増していくばかりです。この先の見通しとして、今年度と来年度それぞれ2名ずつが卒業を控えている状況でございます。恐れ入りますが特別会員の皆様のご子息様、また勧誘候補者様の些細な情報でも構いませんので、情報がありましたらお手数ですがご連絡いただければ幸いです。

また会員拡大活動においては、まず魅力ある会で在り続けることが一番重要になってくると考えておりますので、会員同士切磋琢磨し個々の更なる成長、魅力を高め会員拡大活動を精一杯行っております。

最後になりますが、中小零細企業にとって苦しい年が続いておりますが直方鉄工青年会での経験が会員それぞれの社業の充実・発展に繋がるよう、また60周年をその先の未来への飛躍の1年となるよう会員一同前進し続けてまいります。今年度も変わらぬご指導、ご鞭撻の程何卒宜しくお願いいたします。